

# 「機能性表示」カズノコ販売

中性脂肪を低下させる効果があるという井原水産の機能性表示食品「健康数の子」



## 留萌の井原水産 魚卵で初

【留萌】市内の水産加工「井原水産」は機能性表示食品「健康数の子」の販売を始めた。カズノコに中性脂肪を低下させる成分が含まれることをPR。塩抜きなどの下処理も不要で、価格も50g500円。毎日の食事で手頃に味わうことができる。同社は「カズノコが持つ『健康に悪い』『正月に食べるもの』というイメージを変える起爆剤となってくれば」と期待している。

(工藤俊悟)

## 中性脂肪低下をPR

機能性表示食品では、その食品が体にとのよいに良いかを、国の審査を受けずに企業の責任で説明できる。同社によると、根拠となるデータを消費者庁に送るなど2年前から準備を進め、今年5月、魚卵では初めて機能性表示食品の認定を受けた。

パッケージには、カズノコに含まれるドコサヘキサエン酸(DHA)とエイコサペンタエン酸(EPA)に中性脂肪を低下させる機能があることを表示。同商品は塩抜きや皮むきも済んでおり、購入してすぐに食べることができ、味付けをしていないため、他の料理とも合わせやすいという。

同社によると、カズノコにはプリン体が多く、健康に悪いという誤ったイメージが先行している。正月のおせち料理の時にだけ食べるという消費者も多い。営業本部の高田裕子さん(49)は「カズノコは健康によく、日常的に食べるものだ」という新しい波がこの夏から各地で起きてほしいと話す。

同商品は8月中旬から、全国の量販店や百貨店などで販売されている。